

これでパパもママもあんしん♡

「日野町病児・病後児保育」をご利用ください♡

町では、7月から病児保育事業を始めています。病児保育事業の開始とともに、利用手続きを簡素化し、対象者も小学生までと拡大しています。これからも誰もが安心して子育てできる環境を整えていきます！

<病児・病後児保育とは？>

子どもが感染症などの病気にかかり、保育所などに行くことができないときに、保育士・看護師が子どもの状態に合わせた保育・看護を行うことをいいます。

STEP 1 制度を利用する前に… 「病児・病後児保育」について

町では、日野病院に病児・病後児保育室を開設し、受け入れを行っています。一室を貸し切って保育を行いますので、外部と接触することはほとんどありません。安心して子どもを預けることができます。

<利用日・利用時間> 月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分まで
※祝日および8月14、15日、12月29日～1月3日を除きます。

<利用定員> 1日3人まで ※症状によって受け入れできない場合もあります。

<利用料> 1日500円

<対象児童> 次の①～③すべてに当てはまる児童

- ①ひのっこ保育所に入所している児童、または、日野町に住所を有する小学生
- ②病気の回復期には至らないが、当面の間、症状の急変が認められない児童（病児）、
または、病気の「回復期」にあり、集団保育・出席ができない児童（病後児）
- ③保護者が仕事などにより家庭で看ることができない児童

STEP 2 さっそく利用したい！ 申込に必要な手続きを紹介

電話
予約

まず、利用する前日までに町教育委員会（または、ひのっこ保育所）へ電話予約を行ってください。

<申込みおよび問合せ先> ※予約は利用日前日までに
日野町教育委員会事務局（電話0859-72-2107）
ひのっこ保育所（電話0859-72-0238）

受診

受診は、利用日前日の午後4時までに終わってください。※症状によって受け入れできない場合があります。「病児・病後児施設利用申請書」を日野病院内に設置していますので、必要事項を記入（印鑑が必要です）し、医師のサインをもらえば申し込みは完了となります。

なお、申請書は病院を通じて教育委員会に届きます。保護者の皆さんへは教育委員会から連絡をします。

預かり

利用をキャンセルする場合は、当日午前8時までに町教育委員会へご連絡ください。

STEP 3 利用するとき 必要なもの

- ①食事 ②飲み物 ③おやつ ④ふとん（保育用ベッドはあります）
- ⑤タオル ⑥着替え ⑦歯ブラシ ⑧薬など（必要な人）

獣害対策

お役立ち情報も。そこそこ教えて、木下チーフ!

最前線 vol. 5 誰もが狙う 人気の夏野菜

日野町鳥獣被害対策協議会 実施隊チーフ
木下卓也【問合せ】電話 72-1399

のあとが茎に残ります。また、落とした実の地面側は食べないといった特徴があります。カラスの場合は、茎や実につかまっつつかみつくので、実が茎に付いたまま食べられていくことが多いという特徴があります。

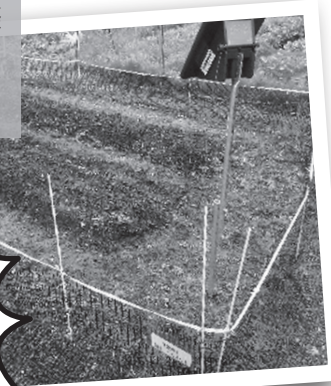
防御対策としては、アナグマやタヌキなら電気柵、カラスなら防鳥ネットが効果的です。電気柵で守る場合、アナグマ・タヌキに対しては地面から5〜7cmに1段目を張り、10cm間隔で2段目と3段目を張ります。草刈りが非常に面倒なので、収穫前のみ設置するなどの工夫が必要です。

被害を未然に防ぐにはどうすればいいのでしょうか。まずは動物によって被害の出方に違いがあることを知ってください。



アナグマやタヌキの場合、茎を押し倒し、トウモロコシの実を地面に落とします。その際に爪や泥

こちらから「楽落くん設置ガイド」がご覧いただけます。



今月のCHECKポイント

非常に効果的! 中型動物 専用の「楽落くん」

プラスチックネットと電気さくを併用したものです。今回のような害獣には非常に有効です。作り方は、当協議会にお尋ねください。

KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT

たたら製鉄の歴史

文＝伯耆国たたら頭彰会
副会長 佐々木幸人

第3回

「たたら製鉄の始まり」

たたらマイスターが、あなたを奥目野たたらの世界へいざなぎます。

ようになった。たたらという言葉の語源をよく尋ねられますが、このタタールが語源だという説もあります。

平安、室町時代の遺跡が次々と見つかりました。八岐大蛇伝説の残る船通山周辺にも小さな遺跡は多く確認されており、カナクソを分析すればもっと古い遺跡も見つかるかもしれません。

紀元前1800年ころ、今のトルコの辺りで始まったと考えられています。それまでの鉄は、わずかに見つかった隕石を加工して鉄にしていたので、非常に貴重でした。貴重な鉄を守るためカマンカレホユク王朝やヒツタイト王朝では鉄鉱石から鉄を作る技術を秘密にし、長く世界に伝わることはありませんでした。

たたらでは不純物が少なく刃物にもなる優れた鉄を作ることができ、砂鉄を集めるのが大変です。そこで大正10年には八幡製鉄や釜石製鉄といった輸入鉄鉱石の製鉄に取って代わられ、たたらは終わってしまいました。日本で最後までたたらを続けたのは、日野町の近藤家と島根の御三家です。昭和初期に鉄が不足し、黒坂と日南町砺波で製鉄を再開しましたが、一時的なものに終わってしまいました。

人類による鉄づくりは紀元前1800年ころ、今のトルコの辺りで始まったと考えられています。それまでの鉄は、わずかに見つかった隕石を加工して鉄にしていたので、非常に貴重でした。貴重な鉄を守るためカマンカレホユク王朝やヒツタイト王朝では鉄鉱石から鉄を作る技術を秘密にし、長く世界に伝わることはありませんでした。

その後、日本にも鉄づくりが伝わったのですが、広島県や島根県には6世紀の製鉄遺跡が発見されています。奥目野でも多くの遺跡が見つかっていますが、古い年代の遺跡はまだ特定されていません。鳥取県のたたらは長らく調査が行われてこなかったのですが、製鉄の空白地帯と呼ばれていましたが、近年になって